「地方創生」へ動く

日本旅行協定旅館ホテル連盟の全国12支部連合会長に、各連合会の今年度事業方針をアンケート形式で聞いた。

北陸支部連合会
中計の事業と連携

八木眞一郎会長

平素は日旅連北陸支部連合会の活動に際し格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、昨年は北陸新幹線開業2年目を迎えることから厳しい年になることが予想されておりましたが、4月～6月にかけてインバウンドを中心とした雪の大谷人気に支えられたこと、11月には石川県の「青柏祭」、富山県では「御車山祭り」「城端曳山祭り」そして「魚津たてもん祭り」が世界ユネスコ無形文化遺産に登録され、新たな旅行需要を生み出したこと、そして金沢への人気の集中もあり引き続き全国から多くのご送客とご支援をいただきましたことを改めて感謝申し上げます。

このような中、当支部連合会では新幹線開業効果の新たな局面が始まると考え、西日本エリアからの継続した送客の確保と一服感ます、冬の時期に東日本エリアからの入り込みが落ちります。

個人販売施策では赤い風船45周年と連携した商品を大きく露出拡大し、北陸の魅力を伝えていくとともに、地元では当たり前で良い観光素材がまだまだ多くあります。これらにスポットをあてコト消費としての素材の確立に務め地域の魅力の磨き上げを継続して進めてまいります。

また、昨年以上に地方創生事業の実施が積極的になると予想されることからこれらについても販売拡大につながる情報発信を積極的に提供していきます。

本年、事務局のある仕入販売センターが仕入・誘客推進センターに名称が変わりました。今まで以上に地域密着を図るため当連合会は行政と連携しながら地域誘客拡大のために事業を進めてまいりますのでより一層のご支援をお願い申し上げます。

四国支部連合会
DC開催を実績に

宮村耕資会長

平素より四国支部連合会の活動に対し皆さまからの格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

うるう年の四国は、日本遺産となった四国八十八ケ所巡りが「逆打ち」の年となり、例年に増して遍路巡りの方々が訪れていただきました。加えて、各地域においても「瀬戸内国際芸術祭」をはじめ「えひめいやしの南予博」「おどる宝島！とくしま博覧会」「奥しまんと博」等開催されるとともに、秋には四国デスティネーションキャンペーンのプレキャンペーンが実施され四国ツーリズム創造機構や四国旅客鉄道、四国4県と旅ホ連とが連携し誘致宣伝、宿泊券の増売に努めてまいりました。

本年においては、日本旅行様の新たな中期経営計画「VALUE UP 2020」とリンクさせ法人営業、個人旅行営業、国際旅行事業本部の各部門と連携し、会社側の販売戦略に則したそれぞれのチャネルと連動した事業展開を図ってまいります。また、4月～6月においては待望のJRグループ「四国デスティネーションキャンペーン」が実施され、期間中の4県各地の取り組みを掲載したパンフレットツール等を活用し実績につなげてまいりたく願っております。

かさねて各地域においても、新観光列車「四国まんなか千年ものがたり」の運行、志国高知幕末維新博、正岡子規・夏目漱石生誕150周年、えひめ国体等着地素材、企画イベントが多くあります。ワークショップ商談会、日旅連塾への参加に加え、独自の取り組みとして日本旅行店舗の誘客力を生かした宣伝販売促進「四国ウィーク」を実施し、各地の素材発信を赤い風船45周年企画とも連動した取り組みを推進してまいります。引き続き皆さまのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いします。

関西支部連合会
活気ある連合会に

田岡茂会長

日旅連会員の皆さまには、平素より格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日旅連は、会員施設の宿泊券増売を推進するため、あらゆる場面で日本旅行の事業と連動した施策展開を図り、組織の活性化を目指しています。

当連合会も「宿泊販売の拡大」を基本命題とし、今年も本部事業と連動しつつ、中核組織である営業推進委員会を中心に事業活動に取り組んでまいります。

当エリアにおける今年の主なイベントとして、6月17日からJR西日本による「トワイライトエクスプレス瑞風」の運行が開始され、当エリア内立ち寄り地や沿線の魅力度アップが大いに期待されます。また、JRグループによる岡山アフターDC（4～6月）や山陰プレDC（7～9月）の実施、NHK大河ドラマに関連する井伊家ゆかりの国宝・彦根城で築城410年祭（3月18日から）が開催されます。今年もこれらエリア内の各種イベントなどを活用して誘客拡大に努めてまいります。

昨年は、団体誘客事業として2月に岡山、7月に東京、大阪、福岡で日本旅行セールス担当者との商談会を実施しました。

今年は、各商談会の継続実施に加え、新たに中部エリアでも実施し、より多くの団体誘客につなげるため、団体受け入れ情報の提供を積極的に行ってまいります。

また、宿泊販売につながる「地域を元気にする」誘客事業として、会社側へ着地型観光素材、イベント、行政との連携事業等の提案を推進してまいります。

一方個人誘客に関しては、今年45周年を迎える赤い風船ブランドのインターネット商品への取り組みとして観光素材WEB商品の拡充を図り、テーマ別プランを収集、商品化への取り組みを行ってまいります。

年々FIT化が進むインバウンドにおいても、「JR-WEST RAIL PASS」を利用した個人型モデルプランの活用等、2020年オリンピックイヤーを視野に、今後もインバウンド需要の誘致拡大に向けた活動を推進し、元気で活気ある連合会を目指してまいります。最後になりますが、皆さまのさらなるご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

九州支部連合会
震災から完全復興

東郷和浩会長

本年2月7日に開催されました第51回日旅連九州支部連合会通常総会におきまして新しく九州支部連合会長という大役を拝命しました東郷和浩と申します。高島淳一前会長の残された功績をしっかり受け継ぎ、九州の日旅連会員に1日も早く笑顔を取り戻せるよう精一杯努めてまいりますのでご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また昨年4月に発生しました熊本地震に際し、全国から多くのボランティアの皆さまが被災地復興のためにご尽力いただきました。また日本旅行グループの皆さまや全国の日旅連会員の皆さまから心温まる励ましやご支援をいただきましたことにつきまして改めて厚く御礼を申し上げます。

昨年は行政主導による「ふっこう割」施策のおかげで何とか年を越すことができましたが熊本地震が残した影響は九州全体に大きなダメージを引き続き与えております。「ふっこう割」がなくなった本年は予約状況を見ましても非常に厳しいスタートとなっています。

さて、本年度の九州は、震災からの完全復興を目指す非常に重要な年となります。本年は例年に比べ話題性のあるイベントも乏しい状況でありますが、このたび日本旅行様が発表されました新中期経営計画「VALUE UP 2020」に旅連活動をリンクさせ最大の効果が得られるよう事業計画を着実に実行してまいります。

まず、一つ目は「赤い風船45周年キャンペーン」への協力です。

赤い風船が45周年を迎えられるとのことで心よりお慶び申し上げます。九州支部連合会にとって心強い限り成への協力、販促活動の支援等可能な限りの協力をさせていただきます。

二つ目は、「おとなびジパング倶楽部商品」への協力です。

熟年・シルバー層のマーケットはますます拡大してまいります。日本旅行様では本社内に専用商品部もおかれ、さらなる強化を図られているとうかがいました。九州支部連合会では上質顧客の拡大を目指して最大限の協力をさせていただこうと考えております。

三つ目は、「教育旅行の拡大」です。

震災で多くの学校で修学旅行の方面が変更されました。特に阿蘇地区は先の予約状況をみても非常に厳しく憂慮すべき状況が続いております。九州の真ん中である熊本県が元気を取り戻すことが九州全体の元気につながります。各観光行政の対策にも連合会として、しっかりと協力してまいります。

四つ目は、「訪日旅行客拡大への取り組み」です。

本年度も「日本の観光・物産博2017」が台北で6月に開催されます。

九州では熊本、大分など台湾との新路線の就航が増えております。もちろん2020年開催の「東京オリンピック・パラリンピック」や各種スポーツ世界大会など国を挙げた取り組みがますます強化されており、その流れに乗り遅れないよう誘致活動をしてまいります。

本年度も日本旅行各関係部署の皆さまからのご支援をいただきながら、「九州は一つ」となって宿泊増売を図ってまいりますので、会員の皆さまの一層のご協力をよろしくお願い致します。

沖縄支部連合会
「国際化」を視野に

白石武博会長

平素は、日旅連沖縄支部連合会の活動に対し、皆さまから多大なるご協力を賜り深く感謝申し上げます。

平成28年沖縄観光入域者数は、県が目標と掲げた840万人を超える861万人に達し、外国人観光客も台湾、韓国、中国、香港を中心に200万人を達成するなど、過去最高の入域客数を実現いたしました。また、日本最南端の国際空港である新・石垣空港は新たな観光需要を確実に創出し、120万人超えを達成するなど、沖縄全県の観光産業において明るい話題の絶えない良き1年でありました。

私たち沖縄支部連合会は、この昨年の成果をステップとして、株式会社日本旅行様の新たな中期経営計画初年度の指針同様「マーケット・インの取り組みを推進し、中期経営計画VALUE UP 2020の達成に向けた基盤を固める年度」に向けて本年もまい進してまいります。

さて、本年の沖縄での事業指針をお話しします。法人営業においては昨年一般団体10%増のご送客をいただきました。けん引したのはMICE団体でありました。この分野でのさらなる営業成果に貢献するべく、当連合会は沖縄ならではの素材を利用したMICE向け新素材の強化に取り組んでいます。また、今年3月にオープンする「沖縄空手会館」は「空手発祥の地・沖縄」を国内外に発信する拠点として整備していきます。

また、教育旅行団体の獲得拡大に向けて昨年「教育旅行営業担当者向け沖縄研修」を実施し、沖縄への教育旅行がさらに発展するために営業マンが取り組むべき課題や新素材の視察、検討をいたしました。当連合会はこれにお応えするべく本年さらなる「MICE・教旅向け体験メニューの充実」に取り組んでまいります。

インバウンド営業においては、昨年大幅拡大のご送客をいただきました。今年3月には世界から航空関係者が集まる商談会「ルーツ・アジア2017」が日本で初めて沖縄で開催されます。当連合会は、国際旅行事業本部、沖縄インバウンドMICE営業部様と本年もさらに強固な連携と施策の推進に努めてまいります。

個人旅行営業においては、赤い風船商品を中心に女性、シニアの重点顧客層、並びにファミリー層にご満足をいただける魅力をご提供するべく当連合会営推委員を中心にさらに研さんし、より多彩な宿泊企画をパンフレット、インターネット両面で実現し、販売成果貢献に努めます。

本年は本格的に国際化時代を視野に入れた「世界水準の観光リゾート地」を目指し、満足度の高い安心、安全、快適な観光地として受け入れ体制の充実を推進していくとともに株式会社日本旅行様への貢献に会員一同鋭意努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

中国支部連合会
誘客競争の勝者へ

吉村譲会長

平素は、日旅連中国支部連合会の活動に際し格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

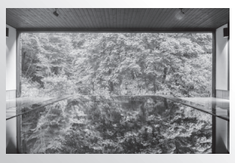
さて、昨年の当支部連合会のトピックスとしましては、宮島・原爆ドームの両世界遺産登録20周年、5月のオバマ前アメリカ大統領の広島訪問や12月のプーチンロシア大統領と安倍首相の山口長門湯本での首脳会談などGLOBALな話題に加え、広島東洋カープの25年ぶりのセ・リーグ優勝で今まで以上に注目度が上がった1年でした。

本年度の私どものエリアにおいては、秋からの山口DCやインバウンド、地方創生事業の拡大など誘客のチャンスはあるものの他の地域との競争は一層厳しいものとなることが予想されます。お客さまニーズ（求める価値）をしっかり捉えるとともに、私どものエリアの強みを軸にお客さまを確実につかんでいかなくてはならない1年かと思います。

このような中、これまで進めてきた誘客を目的とした販売促進活動やワークショップ開催などの各種誘客事業により蓄積してきたノウハウを最大限に発揮し、関連する各種観光関連団体や行政および日本旅行本社様、営業本部様、各支店様との連携を強化し、他の地域を圧倒的に凌駕するホスピタリティを持って、的確に契機を捉え、誘客競争の勝者となるべく強い意志を持って行動します。

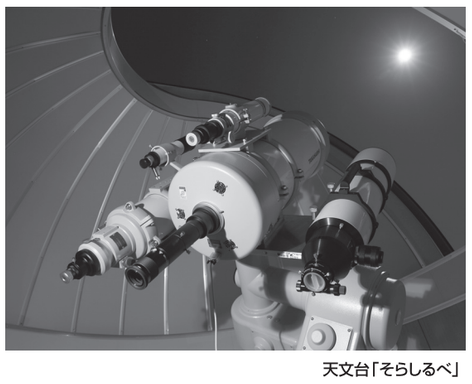
最後に、本年も皆さまと一緒に、日旅連に参加してよかったと思っていただけるよう各種事業を行ってまいります。引き続き会員の皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

長崎 稲佐山観光ホテル　長崎市曙町40-23　FAX(095)861-4203　www.inasayama.co.jp　ikh-info@inasayama.co.jp　TEL095-861-4151
稲佐山観光ホテルグループ　長崎I・Kホテル　長崎市恵美須町7-17　TEL095-827-1221 FAX095-827-1241

渓流のせせらぎに包まれ、
嫋やかに時が流れる静寂と癒しの宿。
明神館
www.tobira-group.com/myojinkan/

政府登録国際観光旅館／ルレ・エ・シャトー
扉温泉 明神館
〒390-0222 長野県松本市入山辺8967
TEL 0263-31-2301　FAX 0263-31-2345

松本を、暮らすように愉しむために…。
松本丸の内ホテル
www.matsumoto-marunouchi.com

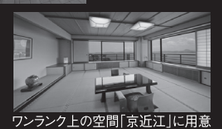
松本丸の内ホテル
〒390-0874 長野県松本市大手3-5-15
TEL 0263-35-4500　FAX 0263-35-4505

ワンランク上の、温泉と星空の癒やしを

天文台「そらしるべ」
湯峡の響き 優彩
どのお風呂も、至福の解放感に浸れます。
山あいの静かな風情の中で、なにもかも忘れて豊富な湯にどっぷり浸かり、心ゆくまで身を委ねてみませんか。
せせらぎの音、葉擦れの音、鳥のさえずり、そして静寂に、……
非日常の贅沢なやすらぎから、朝日への新しい力が湧いてくることでしょう。

竹林の湯
お風呂はすべて、源泉100%のかけ流し。
さらに毎日、清掃とお湯の入れ替えをしております。濾過循環をしていない本物の温泉・清潔な温泉を心ゆくまでお楽しみください。
優彩の温泉
敷地内自家源泉/源泉温泉:80度/泉質:ナトリウム-硫酸塩-塩化物温泉
熊本県阿蘇郡南小国町黒川温泉　〒869-2402
TEL.(0967)44-0111　FAX.(0967)44-0115
ホームページアドレス http://yusai.com

五感を潤す湖畔の宿で一期一会の心に癒される。

琵琶湖を一望する
解放感抜群の展望風呂
「三上の湯」

凜とした雰囲気の中、静寂のロビーから望む
旅情漂う中庭に心が和む

ワンランク上の空間「京近江」に用意
された、風光明媚な露天風呂付客室

おごと温泉最大の規模を誇る宿。
観光の拠点として利用したい
湖面を渡る風、心に響く情景。
ここは上質な大人の時が流れる

地元の旬食材と厳選された味覚の数々、
創意工夫を凝らした会席料理の一例

ラウンジ

宴会場
「一条の間」
びわ湖畔　おごと温泉
琵琶湖グランドホテル
Tel077-579-2111　(予約専用)077-579-0111
琵琶湖グランドホテル別館　京近江
Tel077-577-2211　(予約専用)077-577-2000
〒520-0101 滋賀県大津市雄琴6-5-1　http://www.biwakogh.co.jp

新・増改築オープンは旅行業者向け告知宣伝のチャンスです。
大手旅行業者（JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズ）の全支店、営業所をはじめ中堅旅行業者で有料購読されています。
告知宣伝は広告の他、記事広告（取材）にもお応えします。
お問い合せは本社・支社へ…見本紙を資料として送ります。
㈱観光経済新聞社
企画部　東京03(3827)9800㈹　大阪06(6354)6166